

# だ い せ ん

令和2年8月31日

発行 美保だいせん会  
印刷 東京印刷株式会社

## 航空支援集団副司令官が部隊初度視察

### 今城弘治空将補「私たちが目指すところ」

7月2日、3日の2日間、第3輸送航空隊、美保管制隊、美保気象隊は今城副司令官による初度の部隊視察を受察した。

午前11時30分頃、C1輸送機で到着された今城副司令官はエプロン地区において、3輸送隊司令・塩川1佐以下主要幹部の出迎えを受けた。



天翔の碑に献花される今城支援集団副司令官(献花時のみマスクを外す)



司令部庁舎内に設置された写真パネルを見る



C2輸送機機内で説明を受ける様子

「置かれた環境というテーマで、参加者の意見を聞きながら自らの考えを述べられた。前半は「置かれた環境」というテーマで実施された。少子高齢化が進む日本において、航空自衛隊も採用年齢を上げる等の施策が打ち出され、社会人として経験のある人達が新隊員として入隊してくる時代となり、このような隊員達とどのように接し、導いていくのかを、また、ワークライフバランスや近年の日本を取り巻く安全保障環境の変化の中で、どのように対応していくべきなのかという議論がなされた。

最後は、「どこを目指すのか」というテーマで実施され、上級空曹が若い隊員を指導していく上で、古い考え方は捨て、「お前がやれ」ではなく「俺がやるからお前もやれ」という考えを持ち、チームリーダーとして常に先頭に立ち、後輩たちを引っ張っていく気概を持って欲しいと述べられた。また、一つの仕事だけに取組むのではなく、自分一人で数種類の仕事をこなせるよう日々の努力を継続し、個々のスキルを上げて

いけるように頑張ってもらいたいと要望された。最後に、今城副司令官は「ゴールは定年ではない。皆さんが自らのスキルを磨き続け、本当のゴールに到達出来るよう努力すれば、後に続く若い隊員達も『あんな先輩になりたい。』と考えて努力してくれるはず。頑張ってもらいたい。」(要旨)と述べられた。



追悼の言葉を述べる川口飛行群司令



検査隊長と検査隊員

## 無事故の誓いを新たに献花追悼

飛行群、整備補給群、検査隊の隊員が参列した。



献花する湯川整備補給群司令

飛行群、整備補給群及び検査隊は6月26日(金)、基地内「天翔の碑」前において慰霊行事を実施した。この慰霊行事は、平成12年6月28日、島根県隠岐島北西の空域において発生したC1輸送機の墜落事故で殉職された5名の隊員の追悼と事故の発生した日を事故防止への決意を新たにする日として毎年開催している。

当日は、小雨の降り続く中、午前7時の飛行群を皮切りに、検査隊、整備補給群所属の隊員が「天翔の碑」前に整列し、慰霊行事が開催された。

美保気象隊は、6月23日、24日の2日間、航空気象群司令・猿渡辰也1佐による部隊初度視察を受察した。2日間の視察では幹部挨拶、状況報告を初日に実施し、視察2日目は、高尾山分屯基地に所在する気象レーダー局舎の施設巡視をはじめ、美保基地内の気象隊管理施設の巡視を実施された。午後からは、3輸送隊小講堂において、「地上安全褒賞」の授与式、その後、訓話が実施された。訓話は、座談会の形式で実施され、参加者は全員が新型コロナウイルス対策として、マスク着用と換気、適度な距離を確保し、無事故の誓いを新たにすることを求められている。何も無い時こそ、いろいろな事を考えて欲しい。



司令部庁舎前での記念撮影(この時だけマスクを外しています)

「たえ答えが出なくても考え続けることが大切なのだ」ということを理解して欲しい。」(要旨)と述べられた。

小官は、弓道が趣味であり古流の弓術の研究にも没頭している。その僅かながらの知識ではあるが思うところを述べたい。

## みはは湾

京都の蓮華王院(俗称・三十三間堂)において江戸時代に盛んに行われた通し矢という競技で名を馳せた流派に、尾州竹林派と紀州竹林派があり、この竹林派の秘伝書として「四巻の書」というものがある。秘伝書というからには技術的な細かい話が述べられているかと思うが、実際は抽象的な内容がその多くを占め、しかも「習う」ということは信ずるといって、他の様々な考え方や教えに惑わされてはならない。惑うような者には教えない」といった内容が頻りに出現する。あくまで私見であるが、今も昔も信念が曲がり易い(ミイハー)者があり、仲間割れを防ぎ組織を永続させる為の戒めの言葉であったのではないかと考える。

さて、新型コロナウイルス騒動においてはネット上で、トイレットペーパーが無くなるとか、医療関係者の家族を糾弾する等の流言飛語が絶えない。我々、自衛官は組織人としてこれらの流言飛語に惑わされていないだろうか。自衛隊心には日本という国や組織の永続の為には、しっかりと科学的根拠に基づいた感染予防策を信じるという一念が今こそ必要なのではないだろうか。

伝書には「信(しん)」という文字を取って「神(しん)」と書き換えた教えがある。奇跡や願いは信じることで成就するという教えがある。

「尾州竹林射法 研究中の弓人」

# 地上展示機のお色直しが完了

## 現役時代の雄姿が見事によみがえる

前回の「だいせん」新聞で紹介した基地資料館前に地上展示されている「F1支援戦闘機」の塗装作業がこの度終了した。

7月30日(木)、同地上展示機前で、塩川3輪空隊司令をはじめ、塗装作業に尽力してくれた修理隊工作分隊、施設隊土木建築小隊、基地広報班員、さらには、同作業に参加してくれた隊員達が参加して、美しく蘇った同機のお披露目が開催された。



展示機前での記念撮影

一日も早く、新型コロナウイルスが終息に向かい基地見学に訪れた方々に現役時代の雄姿が蘇った同機を、お披露目出来る日が来ることを祈るばかりである。



隊員達を労う塩川司令

# 日頃の練習の成果は出た？

## 警備小隊がラップ技能判定を開催

6月3日～5日までの3日間、基地業務管理隊警備小隊は「ラップ技能判定」を開催した。

同判定は、個人のラップの練度を確認するとともに各種任務遂行時の基準(美保基地独自)にすることを目的として、2ヶ月に1回程度開催されている。

今回は3日間で計21名の隊員が判定に臨み、上級に6名、中級に11名、初級に4名の隊員がそれぞれ認定された。

判定結果を受け、警備小隊長・厚地3尉は「他の訓練等で練成時間が少ない中よく頑張ってくれた。特に



判定に臨む、加古 望士長

空士隊員の技能向上が顕著であったと感じた。本番で緊張して普段通りの実力を発揮出来なかつた者もいたが、ラップ吹奏も警備小隊対処と同様に、やり直しがきかないものなので胆力を養うのに、良い機会にもなった。」と講評を述べた。



整列し講評を受ける隊員達

# 基地正門前道路の環境整備を実施

## 車道脇の雑草を丁寧除草

6月4日(木)、美保基地は、基地正門前道路の環境整備を実施した。

環境整備には、3輪空隊、美保管制隊、美保気象隊、さらには、陸上自衛隊美保分屯地から30名を超える隊員が参加し、午後1時30分から約1時間、基地正門前道路の車道と歩道の境界に生えている雑草の駆除とゴミの回収を実施した。

雑草は、膝より高い位置まで伸びているものも多くあり、参加した隊員たちは周辺私有地への草や石の飛散防止のため草刈り機を使用

環境整備終了後は清掃前とは見違えるほど、きれいになり、参加した隊員からは「普段は車で通過するだけなので、全くな気が付きませんでした。除草を終えて、改めて見ると正門周辺がキレイになっています。」と汗を光らせながらの感想が聞かれた。



丁寧に根っこから抜いていきます

# Skypeで自衛隊説明会

## 施設隊・大原士長が後輩たちにエール!

鳥取地方協力本部はコロナ禍における初の試みとして6月11日、県立鳥取商業高校の生徒に対し、Skypeを通じて自衛隊説明会を実施した。

この説明会には、鳥取地本募集担当者や鳥取商業高校を昨年卒業した3輪空隊某群施設隊の大原聖良士長が参加し、自衛隊に興味のある男女合わせて4人の生徒に対し、陸海空自衛隊の制度、特色、職種などを約30分間にわたって説明した。

参加生徒からの「教育隊で大変だったこと」、「転勤



こちらは地方協力本部の隊員たち(右から2人目が大原士長)



鳥取商業高校の生徒の皆さん

鳥取地方協力本部はコロナ禍における初の試みとして6月11日、県立鳥取商業高校の生徒に対し、Skypeを通じて自衛隊説明会を実施した。

原士長は、「集団生活に慣れるまで大変だったけど、慣れると同時に同期との絆が深まり、辛いことも乗り越えることができました。」と最後に、卒業生である大原士長は、「皆さんいろいろな不安はあると思いますが、ぜひ挑戦してみてください。」と生徒たちにエールを送り、説明会は終了した。

# 私のおかあさん

外江小学校5年 橋本侑奈 さん  
美保管制隊 橋本泰子 2曹 長女



写真中央が侑奈さん

私のお母さんは、やさしくておもしろいです。夜ねる前に、まうがい探しをいっしょにしてくれたり、DVDをいっしょに見てくれたりします。楽しくないときには、おもしろいことをして笑わせしてくれます。休みの日は公園に連れて行ってくれます。お母さんの作る料理はとてもおいしくて、私は特にマカロニサラダとお好み焼きが大好きです。これからも、お母さんといっしょにいるんなことをしていきたいです。



# モニターの方々が基地研修

## 基地内の施設等を見学

6月19日(金)、美保基地は令和2年度初のモニター活動として、美保基地研修を実施した。

研修には、今年度の基地モニター、防衛モニター、さらには、陸上自衛隊美保分屯地モニターの計7名の方々に参加して頂いた。

研修は、参加者全員がマスク着用、手洗い、3密回避等、新型コロナウイルスへの感染予防を徹底した上で実施した。

午前9時、基地資料館に集合したモニターの方々は最初に資料館内の視聴覚室において、美保基地の概要を説明を受けられた。概要説明の資料を見学し、その後警備小隊において、警備犬の訓練風景を見学された。さらに、C2輸送機、シミュレーター、体験喫食を挟んで、午後からは、管制塔



C2輸送機前で写真撮影



救命装備品を見学しました

救命装備品、T400練習機、最後に美保分屯地の見学が実施された。

参加されたモニターの方々からは「新型コロナウイルス対策で自衛隊の皆さんも大変な中、このような企画をしていただきとても感謝しています。普段、見ることのない航空機の操縦席や救命装備品の整備風景等を見学できて、これからも機会があれば、積極的にモニター活動に参加していきたいと思っています。」との感想を頂いた。

# 故事成語

せんぱん  
No.236 先鞭をつける  
●人より先に着手すること



皆さん、こんにちは！今回は修理隊電機分隊の仲間になった期待の3名を紹介いたします。

まず1人目は、鳥取県出身、仲田圭佑1士23歳です。趣味はキックボクシング、旅行、スノボ、B B Qなどアウトドアを中心に休日を過ごしています。職場の中ではいじられキャラですが、キックボクシングで鍛えた筋力は誰にも負けない電機分隊の力持ちです。

2人目は、兵庫県出身、廣瀬颯1士19歳です。趣味は食べ歩き、とにかく食べること。カレーは飲み物！と言わんばかりの大食漢です。最近は食べすぎを気にしてダイエットを決心し、運動して痩せようと努力しているそうです。

3人目は、島根県出身、廣江亜侑1士19歳です。趣味はライブ鑑賞、バスケット同期とのショッピングです。大の寿司好きで、毎週末食べに行く程の常連です。ちなみにおすすめのネタは、オニオンサーモンだそうです。

とにかく明るく元気溢れる3人が加わり、職場はとても明るくなっています。これからの大きな戦力になる3人をどうぞよろしくお願いたします。

(1士長)

## ホープ登場 明るい個性派3人衆

整備補給群修理隊電機分隊

仲田 圭佑 1士  
廣瀬 颯 1士  
廣江 亜侑 1士



左から：仲田1士 廣江1士 廣瀬1士

## 家庭訪問

整備補給群装備隊

### 酒田 繁 さん宅の巻

「いつまでも新鮮で明るい家庭で」

梅雨が明け、真夏日が訪れる頃となりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？今回の家庭訪問は、今年3月に小松基地から転入して来られました酒田3曹の御家族を紹介したいと思います。酒田3曹はもと



写真左：夢弥ちゃん(次女) 右：千聖(ちせ)ちゃん(長女)

もと境港市出身で、基地近傍については「屋の総合案内所」とも呼ばれる程詳しいので着隊したばかりの新隊員の皆さんは是非おススメのスポットを聞いてみるのもいいかもしれません。そんな酒田3曹の御家族ですが、妻の亜耶(あや)さん、4歳になる長女の千聖(ちせ)ちゃん、1歳になる次女の歩弥(ふみ)ちゃんの4人家族だそうです。さぞかし家の中は賑やかなことと思えます。亜耶さんとの出会いは10年前に遡るそうで、小松基地の納涼祭で職場の先輩が紹介してくれたことがきっかけとなり交際がスタートしました。そして約3年の交際を経て、めでたくゴールインしたそうです。

これらのコメントを聞いて、結婚7年目？新婚さん？と聞き返したくなるほど、私も顔がほころぶと同時に初心に戻る大切さを学び反省しました。まだお子さんも小さく家事に育児に奮闘中の酒田家ですが、将来いつか家族みんなで屋久島旅行に行くのが夢だそうです。家族のため、そして我が社のムードメーカー、即戦力として多忙な日々を送る酒田3曹をみなさん今後ともよろしくお祈りします。

## 司令部庁舎内に新スポット誕生！

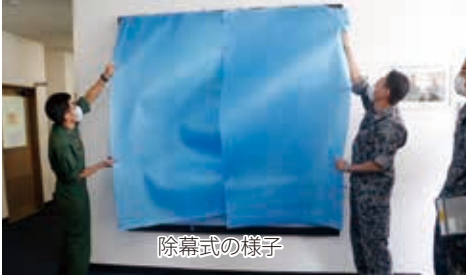
### C2輸送機の写真パネルを設置

6月29日(月)、司令部庁舎1階基地渉外室横と2階の階段を上がつてすぐの壁面に写真パネルが設置された。

この写真パネルは、基地広報班が主体となり、司令部庁舎に来訪された方に対して美保基地へのご理解を促進することを目的として設置したものである。

パネルの作成には、施設隊の土木建築小隊が全面的に協力してくれた。また、掲示されている写真は、プロカメラマンの赤塚聡氏から提供を受けたものである。

当日は、塩川3輸空隊司令と荒木基群司令による除幕セレモニーが執り行われた。セレモニー



除幕式の様子

後、写真パネルを作成してくれた施設隊の隊員に対して、塩川司令から労いの言葉と共にお礼の品が手渡された。

新たな美保基地のスポットとして、多くの方々に見て頂けたらと思う。



パネルを作成してくれた施設隊の皆さんです 左から：今西3曹 福永士長 實崎2曹 川上1尉

# Yumihama Girl



小林 優子さん

- 趣味 ピアノ
- 理想の男性 一緒に成長出来る人
- 自衛官(隊)をどう思いますか?  
なんでもキチンとしている印象です。
- 今、一番してみたいこと  
ピアノライブを開催したいです。
- 記者のコメント  
3歳の時にピアノを始めたという小林さん。ピアノのお話の時間が一番楽しそうでした。



衛生隊の皆さん！いつもありがとうございます

## 職場紹介

### 5つの班で皆さんの健康を守っています

大山新聞をご覧のみなさんこんにちは!!今回は基地業務群衛生隊の業務についてM1士がご紹介させていただきます。

#### 基地業務群衛生隊

私たちが衛生隊は、体調を崩した方や怪我をされた方の手当てや心のケアを行う「診療班」、各種の健康診断や身体検査を行う「航空衛生班」が行っている身体検査と健康診断の違いについてです。

身体検査とは、入隊を希望する方たちやパイロットなど航空業務に従事する隊員、各種要員の選抜時等において、その業務にあたって身体的に支障がないかを検査、確認することです。健康診断は、各種検査項目を毎年計測して「A」「D」の判定区分を付与し、隊員の健康状態の向上や疾病予防を図ることを目的に実施します。日々の生活の改善や適度な運動、必要であれば積極的な治療を受けることで健康状態を向上させることができます。

## レジャースポット

### 淡路島のホットなスポットを紹介しします

少しづつですが、気温も上がり蒸し暑く感じる日が続いている今日この頃ですが、皆様が快適にお過ごしでしょうか。

今回のレジャースポットは、これからの季節にピッタリのレジャーの数々を兵庫県の淡路島から紹介したいと思います。まさに夏におススメのスポットで、ご家族やお子様連れで気軽に楽しめるスポットです。

最初に紹介するのは、マリンスポーツの「パラセーリング」です。パラセーリングという、びしょ濡れになりながら楽しむスポーツというイメージがありますが、ここ淡路島のパラセーリングでは水着がなくても挑戦することが可能となっています。船上から上空に上がり、再び船上に降りてくるので水に濡れることがありません。基本的には2人乗りなのですが、条件次第では3人乗りも可能で、参加可能年齢も3歳から80歳と幅広く設定されており、小さなお子様とも一緒に楽しむことができます。

次に紹介するのは、「ニンゲン」です。最後に、島内に所在する「休暇村南淡路」の「潮騒の湯」を紹介いたします。南淡路休暇村には温泉の源泉が6つあり、そのうちの1つが「潮騒の湯」なので、湯「な」の「だ」そうです。昼間にたくさん体を動か



少しくらいですが、気温も上がり蒸し暑く感じる日が続いている今日この頃ですが、皆様が快適にお過ごしでしょうか。

今回のレジャースポットは、これからの季節にピッタリのレジャーの数々を兵庫県の淡路島から紹介したいと思います。まさに夏におススメのスポットで、ご家族やお子様連れで気軽に楽しめるスポットです。

最初に紹介するのは、マリンスポーツの「パラセーリング」です。パラセーリングという、びしょ濡れになりながら楽しむスポーツというイメージがありますが、ここ淡路島のパラセーリングでは水着がなくても挑戦することが可能となっています。船上から上空に上がり、再び船上に降りてくるので水に濡れることがありません。基本的には2人乗りなのですが、条件次第では3人乗りも可能で、参加可能年齢も3歳から80歳と幅広く設定されており、小さなお子様とも一緒に楽しむことができます。

次に紹介するのは、「ニンゲン」です。最後に、島内に所在する「休暇村南淡路」の「潮騒の湯」を紹介いたします。南淡路休暇村には温泉の源泉が6つあり、そのうちの1つが「潮騒の湯」なので、湯「な」の「だ」そうです。昼間にたくさん体を動か



パラセーリング



鳴門海峡の夕暮れ



ニンゲンノモリ

か、夜は疲れた体を温泉が癒してくれるなんて最高だと思いませんか。施設内の露天風呂からは鳴門海峡が一望でき、レストランでは美味しいビュッフェ(今は新型コロナウイルスの影響で開催してないかもしれませんが)を味わうことが出来ます。新型コロナウイルスが落ち着いたところに家族や友人と訪れてみてはいかがでしょうか。

美保管制度  
蔭山 蓮 士長

## ふるさとバンザイ

### 「自然と食と重要文化財の町」

福岡県豊前市  
美保気象隊 1等空士 田村龍之介



皆さんこんにちは。私の出身地は、福岡県南部に位置する豊前市です。皆さんに豊前市を知ってもらうために、市の見所を紹介したいと思います。

まず、紹介するのは「名所」千手観音です。元国宝であり現在も重要文化財として大変貴重なものです。

言い伝えでは、本堂の裏にある湧き水で作ったおかゆを食べると乳の出がよくなることとされています。そのことから乳の観音とも呼ばれています。ぜひ豊前市に来られた際は参拝してみてください。ぜひ豊前市に来られた際は参拝してみてください。

### 第2の人生

お元気で

6月定年退官者

6月30日 上野 正敬准尉



住所 鳥取県境港市



### 二十世紀梨

みずみずしくて、爽やかな味が人気の鳥取県の名産品です。毎年食べるのを楽しみにしています。早く店頭に並ばないかな!

みならず豊前」というお店で、豊前海で獲れたその時期の旬の魚を定食や刺身として食べることが出来ます。特に、私がお勧めするのが八月から十月にかけて食べることが出来る「鰯の天丼」です。身が噛まずともホロホロとくずれ、一口一杯に広がる海の香りは他の魚では言い表せない至福の時間を与えてくれます。気になる方は、是非食べに来てくださいます。是非遊びに来てくださいます。



うみてらす豊前で食事でも!